

子ロバキッズひろば 月曜日グループ 年長クラス 支援プログラム

1月

テーマ・家

法人理念	<ul style="list-style-type: none"> ✿キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。 ✿保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。 ✿職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。 					
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎週月曜日・15時～16時45分	送迎	無	おやつ 手作りおやつ有
支援方針	<p>テーマ「家」を通して言語の発達を促す。 浴室やキッチン・リビングなどそれぞれの部屋にはなにがあるか。また、自分の家について意見を聞いたり話したりする。 家族ごっこを通して言葉のやりとりを行い、それぞれの役割について理解する。</p>					

項目	支援内容
本人支援	健康・生活 家でも行う身の回りの活動を自分で行う <ul style="list-style-type: none"> ・ごみをちりとりで掃いたり、捨てたりする ・汚れたら布巾やティッシュで自ら拭こうとする
	運動・感覚 大きい物を使って遊ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・レンガブロックや段ボールなど大きいもので製作する。 手先の巧緻性を向上させる <ul style="list-style-type: none"> ・毛糸を使った制作で手先を使い、一つの作品を完成させることで達成感をもつ。
	認知・行動 組み立てる <ul style="list-style-type: none"> ・ネジの組み立てやおもちゃの組み立てを手順や見本を見て作る。 見えない場所にも積み木があることに気が付いて組み立てていく 家について知る <ul style="list-style-type: none"> 家の中には何があって何が必要か、キッチンやお風呂などにそれぞれ何があるかを知る。
	言語 コミュニケーション ごっこ遊びを通して応答的な言葉のやり取りを行う <ul style="list-style-type: none"> ・家づくりや家族ごっこを通して言葉のやりとりを行う。 自分の名前・年齢・住所・通う小学校・家について紹介する <ul style="list-style-type: none"> ・自分の住所や通う予定の小学校について話す。 ・自分の家がどんな家かを話す。
	人間関係 社会性 相手の話を聞いて自分の要求も伝える <ul style="list-style-type: none"> ・家には何が必要かをみんなで話し合い、相手の意見を聞いたり自分の意見を伝えたりする。
歌・絵本など	絵本 100階建ての家 みんなで！いえをたてる 歌 てんやのおもち 赤い屋根の家
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)	公共交通機関の利用
移行支援	
家族支援	
職員の質の向上	「世界一幸せな国」オランダの教育に学ぶ “イエナプラン教育を考えよう！！”
主な行事等	1月26日 バス遠足(大阪くらしの今昔館)

作成日 1月 5日